

神奈川県立白山高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和8年度 神奈川県立白山高等学校 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和8年6月4日(木) 15時45分～16時45分
開催場所	白山高等学校 会議室
出席者	【学校運営協議委員】 安部まり子、山中真紀子、西川朋実、相原陽子、佐藤澄、佐藤和彦 【学校職員】 二瓶宏樹、廣瀬和子、榎拓也、深田峻史、塩田光太郎、皆川哲也、蝦名秀哉、藤嶋太一、岩永めぐみ、白石朱音、辻由美子
会議資料	学校運営協議会運営計画、令和7年度学校要覧、令和8年度学校評価報告書、働き方改革保護者リーフレット、卒業生の進路状況、美術科の紹介、穴窯パンフレット、学校案内
議事録	<p>1 委員委嘱</p> <p>2 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に4回学校運営協議会を行う予定。本日および10月17日(土)文化祭視察、11月、3月。 ・第3回の学校運営協議会は場合によっては書面開催で行う。 ・地域に信頼される学校を目指しており、3つ大事にしたいことがある。 <ul style="list-style-type: none"> ①安心・安全な学校 <ul style="list-style-type: none"> 人を傷つけない、SNSの使い方、言葉や体同士の暴力も禁止。 熱中症対策を進める 体育館の空調設備が進んでいない状況。 校内に冷水機を設置したい 給水スポットの設置を検討している。 ②生徒間の交流(特別募集、普通科、美術科)を進めていきたい。(授業や学校行事、部活動の中で) <ul style="list-style-type: none"> 入試の倍率が下がってしまった。白山高校の魅力を外部にPRしていきたい。 ③学校外での連携を増やしていきたい。 <ul style="list-style-type: none"> 今年度は神奈川大学の方に新しく委員に就任していただいた。また、千丸台保育園にて保育実習が始まった。 <p>3 白山高等学校学校運営協議会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校運営協議会運営計画書」参照 <p>4 会長、副会長の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長・・・阿部委員、副会長・・・相原委員 <p>5 令和8年度の取組について</p> <p>各グループから学校評価報告書について補足説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習支援G(榎より) <ul style="list-style-type: none"> ・白山高校の魅力について考えた。 ・個に応じた学習指導をしており、チームティーチングを活用している。 ○キャリアG(深田より) <ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な探究の時間」について、51期生から3年間の見通しを立てて計画した。 ・2年で職業別探究活動をしており、成果があるのではないかと考えている。 ○生活支援G(塩田より) <ul style="list-style-type: none"> ・教員への接し方、同級生との接し方、その都度地域の方や保護者の方と対話して生徒本人が成長できるように、生徒の成長を促す。 ・心に悩みを抱えている生徒が多い。SCやSSWの他にも関係機関と協力しながら生徒の成長に取り組む。 ○活動支援G(蝦名より) <ul style="list-style-type: none"> ・活字離れをしている。 ・「としょかん通信」を広く周知し、図書館の利用を活発にしたい。 ・学校行事担当を生徒だけでなく教員にもつくり、教員が当事者意識をもてるように、学校全体で取り組む。 ・白山高校としてどういう部活動をしていくか、学校ホームページをうまく作成していけたらと思っている。 ・ボランティア活動は地域と連携しながら、活性化させていきたい。 ○管理G(藤嶋より) <ul style="list-style-type: none"> ・穴窯の見学を可にしているものの、煙が出るので消防署に連絡がいくことがある。周知していきたい。 ・文化祭当日はバスを増便してもらっている。 ・地域貢献デーについて、新しい形を模索していきたい。 ○連携G(岩永より) <ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会と見学会を日程を見直した。夏休み、冬休みに学校見学を実施。10月、11月に普通科・美術科の説明会を実施。 ・7月24日～26日 美術科2年生の「17歳の表現展」を外部施設で開催する。 ・白山高校の魅力を沢山の人の人に伝えていく。

【校長より】

- ・ホームページを活用していきたい。「校長のこぼれ」を新たにホームページに載せた。
- ・不祥事はゼロにする。わいせつ事案、小学校で起こった盗撮等、本校からは絶対に出さない。
- ・オフィス改善で職員室が綺麗になり働きやすくなった。
- ・働き方改革では、学校でやることとやらなくていいことに分けて業務を精選する。
- ・生徒と向き合う時間を確保していく。
- ・部活動の加入率が少ない。(39%)
- ・残業45時間以上の教員を出さないようにしていきたい。

【西川委員より】

- ・生徒の勉強できるスペースはあるか？
- (蝦名より)白山では図書室はあまり利用していない。進路閲覧室で勉強している生徒はいる。
- ・神大ではスペースがあれば使っている。新しくスペースを作ったら勉強する学生が増えた。

【山中委員より】

- ・緑小学校では「よもっか」というアプリを活用している。
- ・司書さんと話すのが好きで図書室に来る児童もいる。図書室なら行ってもいいなどと言う。
- ・地域の人が穴窯を嬉しそうに伝えてくる。穴窯は地域の宝。
- ・7時45分から8時に鴨居駅にいる白山の生徒はバスのマナーが良い。乗車の順番を譲ってくれる生徒もいる。
- ・緑小もホームページがあまり更新されていないので力をいれていきたい。
- ・小学校でも残業が多い。子どもが15時半までいて、休憩時間があり、そこから会議のため残業が多くなる。
- ・小学校と高校の連携でなにかできないか。クラブ活動、委員会で交流するなど。

【安部委員より】

- ・神奈川中学校で地域コーディネーターをしている。自分が講師をやっているときに講座に参加していただくなどして交流することもできる。

【相原委員より】

- ・今年度は保育実習を年7回、7名実習に来る。
- ・子どもの成長も手にとってみえるので、7回とても良い。
- ・白山高校卒が2名就職した(5,6年前白山卒業)

【佐藤委員より】

- ・計画が参考になった
- ・図書館を利用するのが目的なのか活字離れを防ぐのが目的なのか？
- ・アクセス数を増やすなど、数値目標を明文化したほうが良いのではないかな。

6 その他

【深田より】 昨年度の進路状況について追加の補足説明

- ・就職が増えた。昨年度は9クラスあった。
- ・早稲田大学の一般受験合格者がいる。本人も努力したが教員もサポートした。
- ・今後も生徒の進路実現のためのサポートをしていく。